RV016、RV042、RV042G、およびRV082 VPNルータの1対1ネットワークアドレス変換 (NAT)

目的

ネットワークアドレス変換(NAT)は、有効な外部IPアドレスをNATによって隠された内部 IPアドレスにマッピングするシステムを作成します。1対1 NATは、1つの外部IPを1つの内 部IPにマッピングするNATです。内部IPアドレスを持つデバイスには、有効な外部IPアドレ スを使用してアクセスできます。このドキュメントの目的は、RV016、RV042、RV042G、 およびRV082 VPNルータで1対1のNATを作成する方法を説明することです。

適用可能なデバイス

- RV016
- RV042
- RV042G
- RV082

[Software Version]

• v4.2.2.08

1対1のNATの作成

ステップ 1:Web設定ユーティリティにログインし、Setup > One-to-One NATの順に選択 します。One-to-One NATページが開きます。



ステップ 2:1対1 NAT機能を使用するには、Enable One-to-One NATチェックボックスに チェックマークを付けます。ページに追加のフィールドが表示されます。

One-to-One NAT			
Enable One-to-One NAT			
Private Range Begin :	192.168.1.2		
Public Range Begin :	192.168.1.3		
Range Length :	3		
	Add to list		
	×		
	Delete Add New		
Save Cancel			

ステップ 3: Private Range Beginフィールドに、内部IPアドレス範囲の開始IPアドレスを入力します。これは、インターネットからアクセスできる最初のデバイスのIPアドレスです。

注:ルータのLAN IPアドレスは、指定する範囲に含めないでください。

ステップ4: Public Range Beginフィールドに、パブリックIPアドレス範囲の開始IPアドレスを入力します。このIPアドレスは、インターネットサービスプロバイダー(ISP)から提供 されます。入力した最初のパブリックIPアドレスは、入力した最初のプライベートIPアドレ スと一致し、2番目のパブリックIPアドレスは2番目のプライベートIPアドレスとペアになり ます。以下同様に続きます。

注:ルータのWAN IPアドレスは、指定する範囲に含めないでください。

ステップ 5:マップするIPアドレスの数をRange Lengthフィールドに入力します。範囲の長 さは、有効なIPアドレスの数を超えることはできません。1つのアドレスをマッピングする には、1を入力します。

	Add to list	
192.168.1.2~4 => 192.168.1.3~5		
		•
	Delete Add New	
Save Cancel		

手順 6: Add to Listをクリックし、必要に応じてさらにエントリを設定します。

注:最大10個のエントリを作成できます。

	Update
192.168.1.2~4 => 192.168.1.3~5	
	<u>_</u>
	Delete Add New
Save Cancel	

ステップ7:(オプション)以前の設定を更新するには、目的のエントリをクリックし、情報 を編集して、Updateをクリックします。 ステップ8:(オプション)エントリを削除するには、削除するエントリをクリックして Deleteをクリックします。

ステップ9:(オプション)新しいエントリを追加するには、Add Newをクリックして、ステ ップ3 ~ 6を繰り返します。

ステップ 10 : Saveをクリックして変更を保存するか、Cancelをクリックしてすべての変更 を取り消します。 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。